

## 特定非営利活動法人

ニッポン・アクティブライフ・クラブ

事務局:大阪市中央区常盤町2-1-8 FGビル大阪 〒540-0028  
電話06-6941-5448(代表) FAX06-6941-5130QRコード HP <https://nalc.jp>  
E-mail kato@nalc.jp奇数月  
10日発行

## ナルクの現勢 2025年9月現在

地域	活動拠点数	地域	活動拠点数	海外	活動拠点数
北海道	10	中部	5	ナルクUSA	1
東北	5	近畿	23	ナルクスイス	1
関東	20	中国	3	ナルクUK	1
信州	3	四国	2	ナルクオランダ	1
北陸	1	九州	3	合計	75

## ナルク発展5カ年計画委員会発足!!

第30回定期総会で2025年度事業計画と併せ、野中会長から「5カ年計画策定の基本的な考え方」が発表されました。現在のナルク

が会員の高齢化・後継者難等で拠点数・会員数が減少し、活動が停滞傾向にある現状を憂い、30年の輝かしい実績と伝統があるナルクは「必ず再生できる」という強い思いのもとに『ナルク発展5カ年計画』の策定と実行を呼びかけました。この会長の思いに総会の出席者全員が感動・賛同し、「5カ年計画委員会」を組織し、具体的な活動を進めることになりました。

ナルク発展5カ年計画(以下「5カ年計画」という)。

## 【目標】

2029年度末には会員数20,000人、拠点数100拠点。かなり野心的な目標ですが、「大きな目標でも必ず達成できる!」という強い意識と信念を持つて取り組んで頂くために掲げている。

## 【取り組み課題】

発展プロジェクトから提案された『4つの提案』に『2つのテーマ』を新たに加え計6項目として委員会のもと、分科会体制で取り組む。

## 【組織と運営】

(1)昨年度の反省  
●7月～8月5カ年計画  
委員会委員の公募と決  
定。

提案された『4つの提案』に『2つのテーマ』を新たに加え計6項目として委員会のもと、分科会体制で取り組む。

発展プロジェクトから提案された『4つの提案』に『2つのテーマ』を新たに加え計6項目として委員会のもと、分科会体制で取り組む。

委員会委員の公募と決

定。



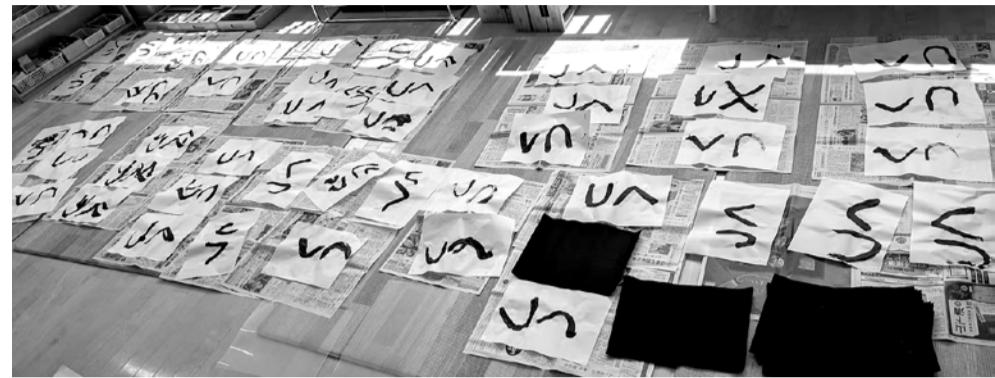


配布部数：15,000部  
配布地域：全国 75拠点  
問い合わせ：本部 Tel: 06-6941-5448  
月～金(祝日を除く) 10:00～17:00  
kato@nalc.jp

老若男女問わず  
一緒にボランティアする方大募集!

ナルク会員募集中

ナルク会報誌  
バックナンバーは  
Webで



「おけいこ」として、5歳児(ふじ組)への指導依頼がありました。園児とのおけいこは初めての経験なので、嬉しいやら、びつ

約束として「始めと終わりのあいさつ」は元気よく、シッカリと「見る、聞く、書く」ことを話しました。園児たちは、黒のTシャツに着替えて3班に分かれ、16人の園児へ講師の自己紹介をして、名前を憶えていただき、元気なあいさつで始まりました。

ユニトピアささやま外観



ある「拠点リーダー養成



研修で、講師の自己紹介をして、名前を憶えていただき、元気なあいさつで始まりました。

#### 【研修内容】

基調講和	野中会長
定款、主要マニュアルについて	本田事務局次長
時間預託活動とコーディネートについて	西村事務局長
事業活動について・地区連絡協議会について	和田副会長
地域との連携について	田中専務理事
会計システムの変更について	月森事務局次長

#### 【グループ討議】

研修後半分けてナルクの現状の課題、将来のビジョン等をテーマに「グループ討議」を行います。

# 拠点だより

事務所のお仕事あれこれ「活動集計」

水戸

毎月の助け合い、ナルク活動、奉仕活動などで発生する預託時間や奉仕時間の管理と報告書の作成などは、長い間、近藤哲啓さんにお願いしていました。この大変な作業を分担することは数年前から懸案事項でした。作業の効率化を視野に検討を進めた結果、この分野に明るい会員の元田浩さんにご協力頂けることになりました。

現在稼働中の活動集計システムは、連の集計作業の内容と流れを整理し、担当者の要望も踏まえて、元田さんに構築して頂いたものです。試用期間を経て、昨年4月から本格稼働しています。この場



をお借りして、改めて元田さんのご尽力に感謝申し上げます。

この活動集計システムの稼働により、遊奉4月号の「事務所のお仕事あれこれ②」でお話しした月末の点数入力作業が終了すると、累計預託時間表、本部への報告書、作業に必要な帳票類などが自動的に作成できるようになりました。毎月の本部への報告書提出は大角さんが行い、帳票類の印刷は渡部さんと私が行っています。（小貫 清美）

# 活動印誌

認定こども園函館深堀保育園甚野園長先生より、会報を読み取り組み、講師を受「習字のおけいこ」として、5歳児(ふじ組)への学び、文字に親しむ」という依頼内容なので、十分にそのところは心得て、園児の皆さんと先生方と心を一つにして「習字のおけいこ」を進めた

する園児が、「くつ」の二と言ったことは、一つの芸術を作り上げることです

手に書けたので、先生がが、今は、習字と言う日

ビックリしていました。

習字は、日本の伝統文

化です。筆を持って書く

書くことに挑戦

園児の皆さんの元気な

書くことの出来る時間を

作ることです。習字の練習は、小学校に行つてからやればよい、今は、そ

のきっかけ・動機づくりと考えております。



タコのすみ」との質問があつたようです。

そうです。大事なのは

書くことの出来ることを

作ることです。習字の練習は、小学校に行つてからやればよい、今は、そ

のきっかけ・動機づくり

の作品を作れば良いのです。

そうです。大事なのは

書くことの出来ることを

作ることです。習字の練習は、小学校に行つ